

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域の方々からきていただく行事は毎年増えているがホームから地域に参加する機会が少ないのでホームから意欲的に地域活動に参加していく。	利用者の方々に地域活動を通じて社会の一員として自信をつけていただき、ホームでの生き生きとした生活につなげていきたい。	地域行事の把握に努めユニット行事や個別支援に積極的に組み込んでいく。	24ヶ月
2	12	職員の不安や不満を引き出し改善していくことで、やりがいのある職場作りを行い、意識や技術に関してさらに向上して取り組み、より良いサービス提供を目指していく。	①働きやすく職員の意見を反映できる職場を作る。②職員、自ら意欲的に知識や介護技術、接遇に取り組むことができる。	①職業性ストレス簡易調査を実施し職員の思いを受け止め改善につなげて行く。②職員個人計画を立て年間を通じて取り組み自己評価し職員として個々の成長につなげる。	24ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。